

日中のポカポカとしたお日様がより暖かく感じられるほど、朝晩の冷え込みに秋が深まるころとなりました。運動会を終えた子どもたちは以前よりも自信がつき、とても頼もしく見えます。

★10月のぱんだ組★

11日(土)の運動会では、たくさんのご参観ありがとうございました。子どもたちは 運動会に向け、毎日練習を頑張っていました。

障害走では、初めての縄跳びや鉄棒の前回りにも挑戦しました。特に縄跳びは、リズムをつかんで跳ぶことや、縄をよく見て跳ぶことなど、意識することが多くあり、苦戦する子も多かったです。日々の練習の中で少しずつリズムをつかみ、体の動かし方も分かるようになると、スムーズに跳べるようになり、「見て!上手に跳べるよ!」と嬉しそうに教えてくれる姿がたくさん見られました。跳び箱やマット、鉄棒にも意欲的に取り組み、どの子も自信をもって障害走に参加することができました。

パラバルーンでは、とても上手に取り組めるようになったことから、急遽「ポップコーン」という、カラーボールをパラバルーン **ど**の上で跳ねさせる技を取り入れました。カラフルなボールが跳ねる

たびに、子どもたちのきらきらとした表情と相まって、とてもかわいらしい様子が見てもらえたと思います。その他の技も、腕を伸ばすところや笛の音に合わせるところなど、子どもたちなりに集中し、「かっこいい姿を見せたい!」という気持ちが現れた、良い演技になりました。

☆エピソード☆

園庭で遊んでいると、1人の子が「縄跳びをしたい!」と部屋から縄跳びを持ってきました。その姿を見ていたほかの子も、同じように縄跳びを始めました。

A ちゃん「みててよ、これはできる?」(片足跳びをする)

Bちゃん「えっ、すごい!私もやってみる!」

C ちゃん「私はこれできるよ~」(駆け足跳びをする)

A ちゃん「すごーい! どうやってやるの?」

運動会で、きりん組の子が片足跳びに挑戦していたことや、小学生のきょうだいの子がやっていた縄跳びの跳び方を見ていたこともあって、今とても縄跳びに興味関心が向いているようです。最初は数人だけがしていた縄跳びも、友だちを誘いあったり、やっている姿を見て「やってみよう」という気持ちが湧いてきたりして、気づくとたくさんの子が一緒に縄跳びに取り組んでいます。最初は苦手だと言っていた子も、運動会での成功体験を経て、「できた!うれしい!」という気持ちが芽生え、積極的に縄跳びに取り組んでくれるようになりました。

特にきりん組へのあこがれが強い子が多く、組体操や鉄棒の逆上がり、フープ回しなどもよく遊びの中に見られます。子どもたちのあこがれの気持ちや、「できた!」という喜びを大切にしながら、様々なことに挑戦する子どもたちを見守り、できることを増やしていきたいと思います。

☆おねがい☆

☆11月4日(火)から体を鍛えるため、乾布摩擦が始まります。 フェイスタオルに必ず記名をして持ってきていただきますようお願いいたします。 毎週金曜日に持ち帰りますので、洗濯をしてまた月曜日に持ってきてください。



- 4日(火)乾布摩擦開始
- 6日(木)こども交通安全教室
- 7日(金)焼きいも大会
- 13日(木) すもう大会リハーサル
- 18日(火)体操教室

※体操服を持ってきてください。

- 19日(水)身体測定/クッキング(バターづくり)
- 20日(木) すもう大会
- 28日(金)お誕生会
- ※19日(水)にクッキングを行いますので、マスク・三角巾・エプロン・ 小さめのペットボトル1本を17日(月)までに持って来て下さい。